



アメリカ3都市でライブに挑戦

『一人一人が、今この瞬間心が震えるくらい
人生を楽しんでいる世界にしたい』

緒方悠詠さん(アーティスト・活動家)が、
クラウドファンディングを活用し、言葉や
文化を越えた交流、チャレンジする大切さ
をアメリカのライブ活動から伝えます。

緒方悠詠クラウドファンディング <https://camp-fire.jp/projects/view/41181>

アーティスト・活動家 緒方悠詠さん

12月に、アメリカの3都市(ニューヨーク、カリフォルニア、ソルトレイクシティ)をまわりライブをする予定の、アーティスト・活動家 緒方悠詠(おがたゆえい)さん。これまでの音楽活動で、世界の子どもたちとの音楽交流、東京から関西への路上ライブの旅をしてきました。今回新たな取り組みをクラウドファンディングを使って行う緒方さん。「英語もきちんと話せない私がアメリカでライブを行い、国や文化を越えても交流し合えることを証明したい。そして、私の挑戦を見た中から一人でも、やりたいことへの挑戦をして、人生を楽しむ人が増えて欲しい」緒方さんの話から、目標に挑戦する大切さが伝わってきました。

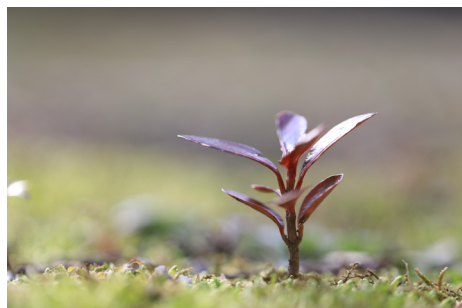


思記おりおり



写真を撮るにも楽しい
江ノ電

夏に江ノ電に乗りました。湘南・江の島と鎌倉を走る単線のローカル線。民家の間を縫うように走る場所もあり、地域に密着した交通路線。車窓からは、海でサーフィンをする人たちも眺められました。地元の人たちとともに、時を歩んできたのでしょうか。新幹線に比べれば、とてもハイテクな車両とは言えませんが、ハイテクや流行に惑わされずに、自分のスタイルを貫いていくローカル線の姿には、ずっとそのままでいてくれと願わずにはられません。この先、自動車も自動運転の方向へ進み、人口知能の発展や、インターネットでも次々と新しいサービスや仕事が生み出されてくるのでしょうか。ただ、リニアモーターカーの工事が進む一方で、あえてSLを走らせている地域もある。最新だけが最良ではない。すでにある文化や技術の中にも普遍的な魅力あるものを残し、活かしていく。新しいものとの共存を図っていく。すでにあるものも、新しいものも両方楽しめるのは、とても贅沢で楽しいことだと感じます。



📷 koniphoto セレクト
<https://www.instagram.com/koniphoto/>

生まれる場所は決められなくても、
生きる道は決められる。

インスタ用写真撮影承ります

料理、商品、人物、インスタ映えする写真撮ります



インスタグラム koniphoto で写真公開中
✉ renraku@takahirokonishi.com